

東京都美術館 ニュース

TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM NEWS



人と作品、人と人、人と場所をつなぐ

Art Communication

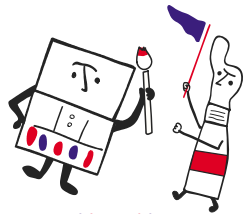
美術館が作品を鑑賞する場にとどまらず、鑑賞を「体験」として、より深める場所になるように、さまざまなアート・コミュニケーション・プログラムを展開しています。

今回は、子どもがリラックスして美術館を楽しめる特別な日、「キッズデー」の活動をご紹介します。

The Museum offers art communication programs designed to take visitors beyond simple viewing to a deeper "experience" of the artworks. This time, we look at "Kids Day," a special day for children to relax and enjoy the museum.

子どものための特別な日!

「キッズデー」



キッズデー

2018年8月20日、「キッズデー」を開催しました。今回は、開催中の展覧会「BENTO おべんとう展—食べる・集う・つながるデザイン」を会場に、さまざまな参加型プログラムを交えて楽しむ1日。どんな体験ができたのでしょうか。

"Kids Day" was held on August 20, 2018. This time, participatory programs of all kinds were held in the venue of the exhibition, "BENTO—Design for Eating, Gathering and Communicating," which was opened specially for the children.

「キッズデー」とは?

What is "Kids Day"?

子どもたちにリラックスして展覧会を楽しんでもらうために、休室日の展示室を特別にオープンして、高校生までの子どもとその保護者を迎える「子どものための特別な日」です。

"Kids Day" is a "special day for children" to visit the museum with a parent or guardian. In order that the children can relax and enjoy the exhibition, the galleries are opened for them on a day when the exhibition is closed.

大人も子どももゆったり 楽しめる特別な1日には、 子どもたちが楽しめる しかけがいっぱい!

エントランスを入るといつもは多くの人が行き交うロビーには、特別プログラムのご案内や美術館での過ごし方のポイントを紹介するパネルがずらり。パネルを見ながら展示室へと向かいます。

展示室入口付近にはベビーカーを置くスペースが設けられ、その隣の広いスペースはダンスワークショップの会場。小倉ヒラクさんによる映像作品の《おべんとう DAYS》の振り付けを担当した flap france! の二人と一緒に踊るワークショップ「うたっ



手に取ってみて、
どう?

あれ?
思ったよりも
軽い!

展覧会ファシリテータ
フロシキーによる
鑑賞サポートも



ダンスワークショップ
「うたっぺんとう!
おべんとう!」

ぺんとう!おべんとう!」です。鍵盤ハーモニカを吹きながらの登場に、キッズも大盛り上がり。覚えやすい振り付けは、大人も子どもも一緒にノリノリでダンスを楽しみました。

展示室内では、さまざまな形のお弁当箱や作品をじっくりとみる姿があちこちで見られました。展覧会ファシリテータのフロシキーたちが、触ることのできるおべんとう箱をご案内すると、大人も子どもも興味津々でお弁当箱を手に取ったり、のぞきこんだり…。キッズデーならではのゆったりとしたペースで楽しま

北澤潤さんの作品《FRAGMENTS PASSAGE-おすそわけ横丁》の人工芝を敷いた広いスペースでは、風呂敷を使った「包む」ワークショップも。ここでもファシリテータのフロシキーたちが大活躍。一枚の布が変幻自在に形を変える様子にキッズたちも夢中でチャレンジしました。

キッズデーの特別プログラムの一つ、「ベビーとい

っしょにミュージアム」も午前と午後の1回ずつ開催され、9組19名のファミリーの参加がありました。赤ちゃんといっしょに来館された方の鑑賞にアート・コミュニケータが寄り添うプログラムです。当日受付という気軽さも魅力です。「子どもがぐずったら…、という心配もありましたが、安心して鑑賞することができました」というママの声も。当日は、通常の開室日の3倍以上の展覧会ファシリテータが参加し、子どもたちが安全にキッズデーを楽しめるようにサポートをしました。

子どもと一緒に
安心して
楽しめました!

アート・コミュニケータ
と一緒に回って寄り添うプログラム
「ベビーといっしょにミュージアム」



1975年の東京都美術館新館（現在の建物）の建設を機に、「都民の美術活動の場」として美術図書室の新設が決まり、翌年6月1日に開室した。日本の美術館で最初の本格的な公開図書室の誕生である。美術関係資料の寄贈を受けながら、司書によって作品集や美術展カタログが網羅的に収集されるとともに、美術書や雑誌の書誌作成が進められた。当初は地下に位置していた図書室は開架式で、27席の閲覧席が装備されていた。

（東京都美術館 学芸員 小林明子）

With the construction of the (present) new museum building in 1975, the establishment of an art library as "a place for citizen art activities" was decided upon, and a library opened on June 1 the following year. It was the first public library in an art museum in Japan. While accepting donations of art-related materials, librarians comprehensively gathered books of art works and art exhibition catalogues, and set about creating a bibliography of art books and magazines. The library was originally located underground and featured open-access stacks and 27 reading chairs.

(KOBAYASHI Akiko, Associate Curator)



東京都美術館 美術図書室内観（1976～84年撮影）

Tokyo Metropolitan Art Museum,
library interior view (photographed in 1976-84)

東京都美術館 ニュース No.458

TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM NEWS

発行日 2018年12月31日
発行 東京都美術館（公益財団法人東京都歴史文化財団）
企画・編集 東京都美術館 広報担当
デザイン 株式会社ファントムグラフィックス
翻訳 アムスタッツ コミュニケーションズ
印刷・製本 株式会社ルナテック

©Tokyo Metropolitan Art Museum

東京都美術館
〒110-0007
東京都台東区上野公園8-36
Tel 03-3823-6921
Fax 03-3823-6920

公式サイト
<http://www.tobikan.jp>

Twitter
tobikan_jp

Facebook
TokyoMetropolitanArtMuseum

表紙の
写真

曽我蕭白《雪山童子図》三重・継松寺蔵
Soga Shohaku, *Sessen Dōji Offering His Life to an Ogre*,
Keishō-ji Temple, Mie prefecture